

公共事業再評価調書

所管課： 河川課

1 事業概要 (整備目的)	事業名：報得川河川改修事業				
	事業種別：総合流域防災事業	事業主体：沖縄県	当初事業期間：H26～R15		
	事業箇所：八重瀬町	根拠法令：河川法	事業期間：H26～R15		
	総事業費(百万円) 2,020	費用内訳：補助 9/10	事業量(m)：2,465		
本事業は、報得川の1/30年確率降雨での河川整備済み区間約6.8kmの上流、約2.5kmの河川未整備区間(八重瀬町世名城・東風平地区)について、洪水被害からの防御、良好な河川環境の保全・創出を目的とするものである。					
2 再評価 該当項目	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業採択後10年間を経過 <input type="checkbox"/> ② 事業採択後5年間を経過して未着工 <input type="checkbox"/> ③ 再評価後一定期間(年)を経過 <input type="checkbox"/> ④ 事業の中止 <input type="checkbox"/> ⑤ その他 ()				
3 再評価に至った主な要因 (具体的理由)	<input type="checkbox"/> ① 用地取得の困難 <input type="checkbox"/> ② 調査・設計の困難 <input type="checkbox"/> ③ 事業の拡大 <input type="checkbox"/> ④ 予算の確保 <input type="checkbox"/> ⑤ 手続き・法令の問題 <input type="checkbox"/> ⑥ 他事業との関係 <input type="checkbox"/> ⑦ 整備効果の問題 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧ 当初計画が長期間 <input type="checkbox"/> ⑨ その他 () 河川事業は下流から整備する必要があるため長期間を要するため。				
4 事業の 進捗状況 (R5.3 時点)	項目	事業費(百万円)	整備(km)	用地取得(千㎡)	
計画	2,020	2.47	16.5		
実施済	370	0.00	3.4		
率	18%	0%	21%		
5 事業効果の 評価指標 (検討年整備 期間+50年) (基準年 R5) (単位:百万円)	① 一般資産	243		① 建設費	1,863
	② 農作物	5		② 維持費	536
	③ 公共土木施設	366			
	④ 間接被害額	79			
	⑤ 環境便益	9,684			
	便益 小計	10,377			
	基準年換算(B')	3,756			
	⑥ 残存価値	5		総費用	2,399
	総便益(B)	3,761		基準年換算(C)	1,946
	費用便益比 (B/C) = 3,761 / 1,946 = 1.9				
6 事業を巡る 状況の変化	① 社会・経済：国道507号をはじめとする道路整備など都市化が進展し、町全体として都市の状況が変化してきている。 また、国土強靱化、防災・減災など国民の安全・安心を確保するための補正予算を活用して事業の進捗を図る。 ② 地元・自治体 令和4年12月27日付八重瀬町長から知事あてに、「二級河川報得川の早期整備及び定期浚渫に関する要請」がある。 ③ 利害関係者：特になし。				
7 事業の必要性・効率性	① 事業の必要性・緊急性・有効性など： 東風平中学校で浸水被害が発生しており、河川改修を行い被害解消に努める必要がある。 ② 事業の効率性(代替案等の可能性やコスト縮減)： 令和5年度から工事に着手したところであり、河川改修の進捗を図ることが効率的である。 ③ 事業効果の発現状況： 令和5年度から工事に着手したところであり、効果発現は次年度以降を予定している。				
8 今後の対応・見通し	① 事業計画等：令和15年度までに整備区間最上流部までの完成を目指す。 ② 対住民関係：特になし。 ③ 執行体制等：現在の組織体制で特に問題なし。				
9 対応方針	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業継続(現計画) <input type="checkbox"/> ② 事業継続(見直し) <input type="checkbox"/> ③ 事業の中止				